

電動スクリーンケース付き 取扱説明書

[WCBシリーズ]

本製品を正しくお使いいただくために、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。お読みになった後は、いつでも読むことのできる場所に大切に保管してください。

設置前の注意点

- ・ 設置前に設置面の下地をご確認ください。必ず適切なビス、アンカーなどを使用し、確実に固定してください。(本製品の同梱ネジ:木ねじ3.5φ×25mm)
- ・ 石膏ボードを材料とする面へのスクリーン設置は、落下の原因となるため取り付けできません。石膏ボードアンカーも落下の危険があるので使わないで下さい。
- ・ マウントブラケットの取付は、必ずレバー(長く出ている突起物)が手前になるように取り付けて下さい。
- ・ マウントブラケットは黄色シートの範囲内に取り付けてください。範囲外の位置に取り付けるとスクリーンが正常に動作しなくなる可能性があります。
- ・ 製品は必ず両手でしっかり保持しながら行ってください。

スクリーン設置方法を動画で見る

右のQRコードより、電動スクリーンの設置方法を動画でご確認いただけます。

電動ケース付きスクリーンの設置方法



リモコンの設定方法を動画で見る

※リモコン設定しないとスクリーンは動作しません

右のQRコードより、電動スクリーンのリモコン設定方法を動画でご確認いただけます。

リモコンの初期設定方法



製品保証について

取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で故障した場合、下記の免責事項を除き、生涯保証とさせていただきます。(※法人様の場合、ご購入から20年保証となります。)



修理時の製品取り外し、ご返送等の運送手配についてはお客様側で対応となります。 ※QRコードをご確認ください。製品保証について →

保証の免責事項

製品保証の免責事項として、下記をご確認ください。次の場合には原則として有料とさせていただきます。

- (1) 使用上の誤り、落下及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- (2) 当社の取扱書、カタログ等に記載されている使用条件環境の範囲を超えた使用による故障及び損傷
- (3) 当社指定以外の他社商品との特殊な組合せ及び使用による故障及び不具合
- (4) 施工上の不備に起因する故障・落下及び不具合
- (5) お買い上げ後取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
- (6) 火災地震、水害、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)による故障及び損傷(※落雷は除く)
- (7) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
- (8) 法令で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
- (9) 日本国内以外でのご使用による故障及び損傷
- (10) 経年劣化によるスクリーン生地の日焼け、汚れ、ヨレ、歪みの変化など
- (11) 譲渡などによる所有者変更の場合(※ご購入者様以外は対象外です)
- (12) 諸般の事情(事業停止等)により製品保証サービスを維持できなくなった場合

対象製品：電動スクリーン ケース付き [WCB シリーズ]

ご購入日	お買い上げ	年	月	日
お客様	お名前			
	ご住所			
	TEL			



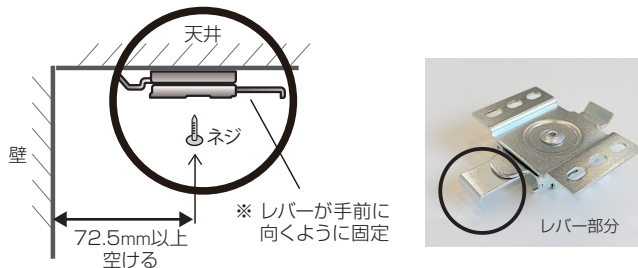
株式会社 シアターハウス

〒910-0122 福井市石盛町613
TEL 0776-56-0325 / FAX 0776-56-2647
e-mail shop@theaterhouse.co.jp

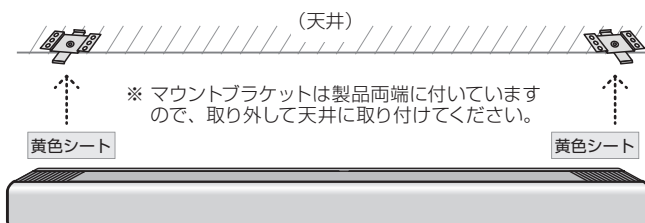
天井への設置方法

① マウントブラケットの取り付け位置を決め、天井に取り付ける。

取り付けの際は、レバー部分が手前に向くようにして下さい。スクリーン本体に付いているマウントブラケットの幅サイズを計測し、設置場所に印を付けてから、ネジで固定してください。



② スクリーン本体をマウントブラケットに取り付ける。



マウントブラケットの位置は、本体の左右にある黄色シートの範囲内になるようにしてください。

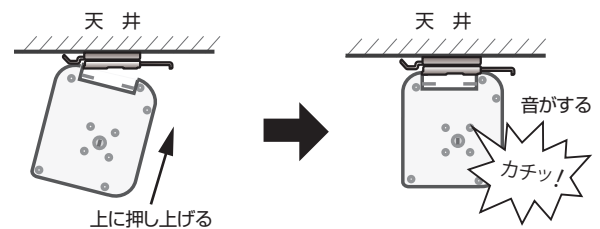


注意 スクリーン本体の設置後は確実に固定されているか、本体を前後に揺らして確認してください。

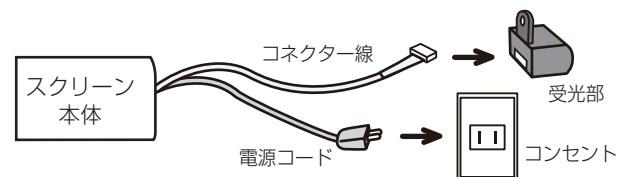
【スクリーンの取り付け】

スクリーン本体をマウントブラケットに取り付けた際に、必ず「カチッ」と音がすることを確認ください。

※カチッと音がしない場合、しっかりロックがかかっていない可能性があります。落下の原因となります。



③ 最後に電源コード、受光部を取り付ける。



製品本体から出ているコネクタ線を受光部に、電源コードをコンセントに挿入して下さい。

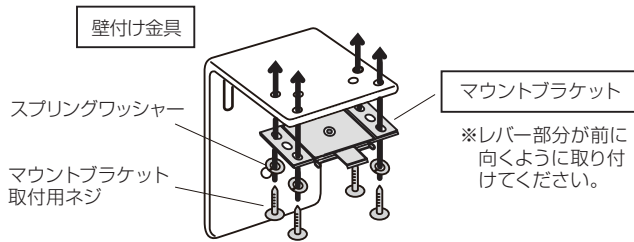
受光部は曲線部分が正面になるようにケース表面、または天井に固定してください。

※スクリーン設置後は、リモコンの設定を行ってください。「リモコンの設定方法」をご参照ください。

壁面への設置方法

① 壁付け金具(別売)にマウントブラケットを取り付ける。

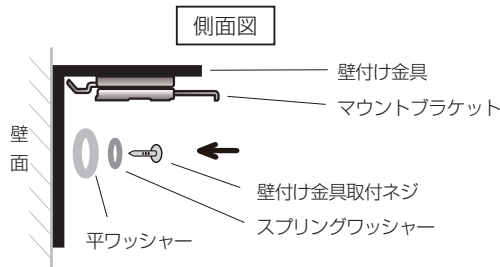
マウントブラケットは製品本体両端に付いています。ケース本体から取り外してお使いください。
壁付け金具(別売)に取り付ける際は、レバー部分が手前になるように取り付けて下さい。



② 壁付け金具(別売)を壁にしっかりとネジ留めします。(※下図参照)

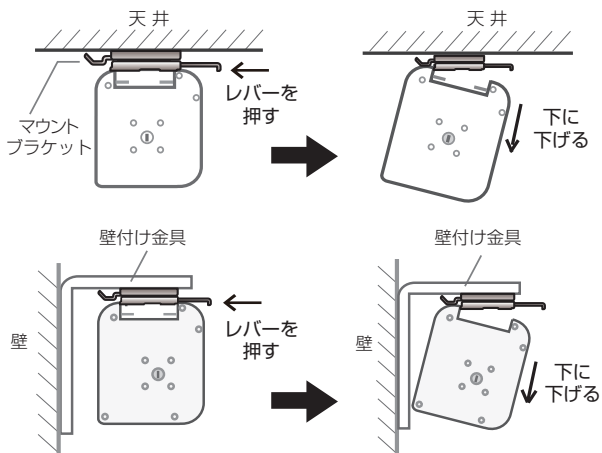
スクリーン本体に付いている黄色シートの幅のサイズを計測し、壁面に印を付けて壁付け金具を固定してください。

壁付け金具1つに対し、ネジ類は4本ずつ使用(※ネジは壁付け金具に付属)



スクリーンの取り外し

スクリーンを取り外す時は、マウントブラケットのレバーを押込み、スクリーンを取り外します。レバーを押したら図のように、手前側を下に下げて取り外してください。



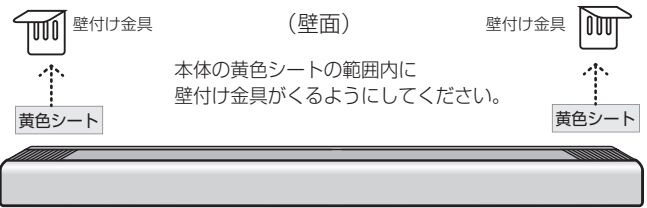
- ・スクリーンの取り外しはスクリーンを上部まで巻き上がった状態で作業を行ってください。
- ・スクリーンの取り外し必ず両手でしっかり保持しながら行ってください。保持しない場合は突然落下する可能性があります。

安全にお使いいただくために

スクリーン落下防止の安全対策として、落下防止ワイヤーなどを設置できる穴が用意されています。お客様ご自身でワイヤーなどをご用意いただき、必要に応じて落下防止対策としてご利用ください。



③ スクリーン本体をマウントブラケットに取り付ける。



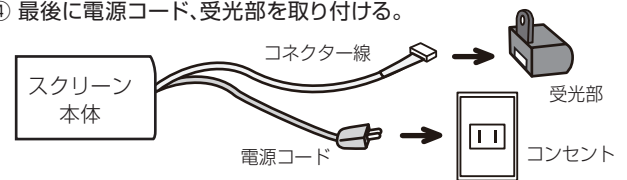
必ず「カチッ」と音がすることを確認ください。

※音がしない場合、ロックされていない可能性があり落下の原因となります。



⚠️ ご注意
スクリーン本体の設置後は確実に固定されているか、本体を前後に揺らして確認してください。

④ 最後に電源コード、受光部を取り付ける。



製品本体から出ているコネクター線を受光部に、電源コードをコンセントに挿入して下さい。
受光部は曲線部分が正面になるように、ケース表面、または天井に固定してください。

※スクリーン設置後は、リモコンの設定を行ってください。
「リモコンの設定方法」をご参照ください。

リモコンの設定方法

リモコン各部名称

-
- UP-STOPボタン (1-▲)
スクリーンを上げる時に押します。もう一度押すと停止します。
 - DOWN-STOPボタン (1-▼)
スクリーンを下げる時に押します。もう一度押すと停止します。
 - STOPボタン (1-■)
スクリーン動作中に押すと停止します。
 - SETボタン 下限位置を決める時に使用します。

⚠️ ご注意

工場出荷時には、スクリーンが20cm降りて止まるように設定されております。ご使用前にかならず下記の「下限停止位置の設定」を行ってください。下限位置設定(LED点滅)時、最後にはローラーパイプがむき出しになります。スクリーンがこの位置まで下がったら、必ずリモコンを停止させてください。

スクリーンの下限停止位置の設定方法

製品内部のメモリー機能によりDOWNボタンを一回押すだけで「希望位置で自動的に停止」させる事が出来ます。

- ① 製品取付後、スクリーンが完全に上まで巻き上がっているか確認し、電源コードをコンセントに差し込みます。
- ② DOWNボタンでスクリーンを降ろし、STOPボタンを押して停止させます。次にUPボタンで巻き上げ、すべて巻き上がった所で自動的に停止します。(すべて巻き上がってもモーター音が停止するまで放置して下さい。)
- ③ リモコンを受光部に向けSETボタンを2秒以内に3回押しして下さい。受光部が点滅してセットモードに入ります。次にDOWNボタンを1回押して、スクリーンを下げます。
- ④ 希望停止位置まで降りたらSTOPボタンを押して停止させて下さい。高さを調整する時は再度UP,DOWNボタンを押して調整してください。
- ⑤ 希望位置で留めたとところで再度SETボタンを2秒以内に3回押しして下さい。LEDが消灯し、下限位置設定が完了します。
変更したい場合はいったんスクリーンを一番上まで巻き上げ、モーターが完全に停止してから②～⑤を繰り返して下さい。

下限停止位置を決めるとそれ以上スクリーンを降ろす事は出来ません。更に降ろしたい時はもう一度下限位置設定を行ってください。